

トヨタグループ連結環境マネジメントにおける
「グリーン調達ガイドライン」発行

2007年5月

トヨタ自動車九州株式会社



< 目次 >

はじめに・・・背景、目的

仕入先様へのお願い事項

1. 環境マネジメントシステムの構築
2. 弊社に納入される製品・材料などの管理
3. お取引先様の事業活動に関わる環境取組み
4. 物流に関わるCO₂排出量、梱包、包装資材の低減

事前検討制度

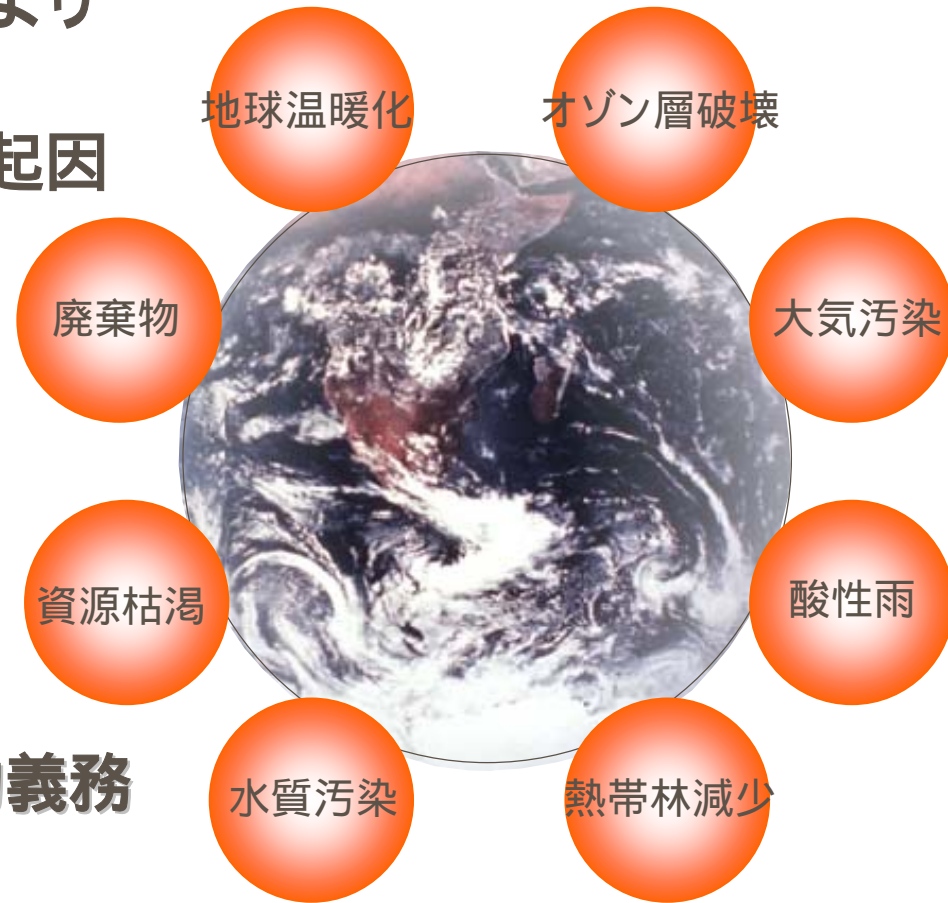
< はじめに >

環境問題への関心の高まり
地球規模の環境問題が深刻化
事業活動や個人の日常生活に起因

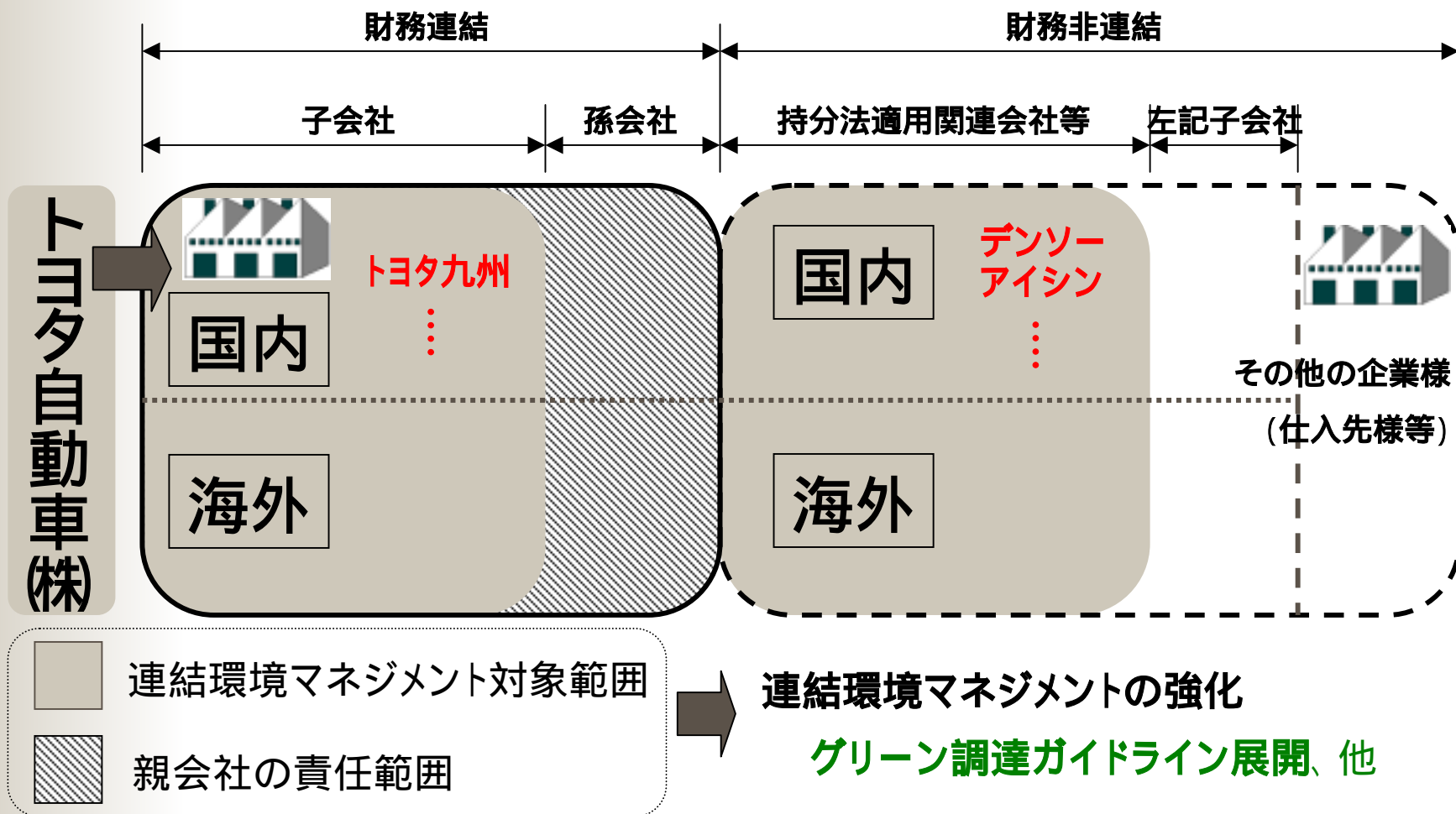


企業は「環境」というモノサシで
厳しく選別される時代

- ・環境保全活動は企業の社会的義務
- ・社会的信頼に繋がる



トヨタ連結環境マネジメント対象範囲





トヨタ自動車九州の環境取組み

異常苦情ゼロ、従業員モラルアップ

CSR向上に向けた取組み

環境マネジメントシステムの充実

⋮

お取引先様と協力した環境保全活動推進

「グリーン調達ガイドライン」とは

企業等が使う資材や原料を、サプライヤーから調達するとき、環境負荷の低いものから優先的に選択する(= **グリーン調達**)
場合の指針、基準

従来・・・ トヨタ自動車の調達ガイドラインを活用

今後・・・ 環境・社会側面の変化有
お取引先様を含めた環境取組みの充実が必要



トヨタ九州版「グリーン調達ガイドライン」の発行、推進

仕入先様へのお願い事項

<グリーン調達ガイドラインでの要請内容一覧表>

環境取り組み事項		対象お取引先様			
		部品	副 資材	原 材料	設 備 工 事 清 掃 造 園
1. 環境マネジメントシステムの構築		○	○	○	○
2. 弊社に納入される製品、材料などの管理					
	(1) 車両用部品(含む特装車)、用品、原材料				
環境負荷物質管理と リサイクル対応	4SOCの廃止	○	○		
	4SOC以外の物質削減	○	○		
	リサイクル率の管理	○	○		
	(2) 工場で使用する原材料および副資材の環境負荷物質の管理		○	○	
3. お取引先様の事業活動に関わる環境取り組み					
	(1) 環境関連法令の順守	○	○	○	
	(2) 環境パフォーマンスの向上	○	○		
4. 物流に関わるCO2排出量、梱包・包装資材の低減					
	(1) 弊社からの委託物流				○
	(2) お取引先様の納入物流	○	○		

1. 環境マネジメントシステムの構築

お願い事項

ISO14001 認証取得を基本とした
「環境マネジメントシステム」の構築

対象のお取引先様(業種)

	部 品	原 材 副 資 材	設 備	工 事	清 掃	造 園	物 流
外部認証の取得	○	○	○	○	○	○	○
取得済みの場合	継続取得						
未取得の場合	新規取得						

< 弊社への提出書類および提出時期 >

提出書類	提出時期
EMS外部認証 取得状況調査表(別紙1)	毎年5月末(約1ヶ月前に調査表を送付し依頼)

注) EMSの外部認証取得が困難なお取引先様につきましては、ご連絡願います



< 補足 >

ISO14001の認証取得が困難なお取引先様には
以下の「簡易版EMS」等にて、
環境マネジメントシステムの構築をお願いいたします。

1. エコステージ(エコステージ協会)
2. エコアクション21(環境省)
3. KES(京のアジェンダフォーラム21)

2. 弊社に納入される製品・材料などの管理

(1) 車両用部品、原材料

お願い事項

特定環境負荷物質の使用禁止および削減
リサイクル率算出の為の材料データ提出

関連法令およびトヨタ九州標準などに沿った
製品の納入と、必要実績の報告

4SOCの廃止

4SOC以外の物質削減

リサイクル率の管理

対象のお取引先様(業種)

自動車用

(含特装車)
部
品

用
品

原
材
料

○

○

○

鉛、カドミウム、水銀、六価クロムの廃止と
非含有宣言等

・アスベスト等既に規制されている物質の使用禁止
・塩ビ、VOC等を削減。該当する部品について弊社
担当部署と協議の上、代替

弊社依頼に基づき、リサイクル率算出するための
材料データを期日までに提出

< 弊社への提出書類および提出時期 >

提出書類 注1)	業務分類別		対象品の分類別		提出時期	
	4SOC	4SOC以外	車両用部品			原材料
			量産部品	補給用部品 旧型車		
欧州ELV指令禁止物資(SOC)の 非含有宣言書(別紙2)	○		○		○	新規取引開始時
材料データ(IMDSなど)	○	注2) (○)	○		○	個別依頼時
含有調査結果	○		○			個別依頼時
環境負荷物質管理体制 自主点検チェックシート	○		○		○	新規取引開始時
初品測定結果報告書 注3) (部品検査法・材料検査法による)	○		○		○	初品納入時等 (各検査法による)

注1) トヨタ自動車への提出がある場合、写しをご提出願います(検査法以外)

注2) 今後適用予定

注3) 部品検査法・材料検査法

お取引先様と弊社との間で、納入部品・材料の検査項目・検査規格・検査方法などを定めたもの

(2) 工場で使用する原材料、副資材

お願い事項

トヨタ九州標準に示す使用禁止物質を含有させない
含有化学物質の報告

< 環境負荷物質管理 >

対象のお取引先様(業種)					対象	トヨタ九州標準名
原 材 資 料	副 材	設 備	工 事	清 掃	造 園	原材料 副資材 KTMR SAS0120n 「環境事前検討制度の運用要領」 KTMR SAS0126n 「原材料・副資材への使用禁止物質」
○	○	○	○	○	○	

< 弊社への提出書類および提出時期 >

提出書類	提出時期
納入資材成分報告書(別紙3)	新規原材料、 副資材採用計画時
化学物質等安全データシート(MSDS)	

< 補足 >

使用禁止物質について

禁止物質設定の考え方

- ・環境規制動向等を踏まえ“予防原則”の視点から物質を選定(464物質)
- ・生産工程以外も適用対象

禁止物質として464物質を選定

右記の法律等で規制
されている物質を
参考に選定



- ・化審法
- ・大気汚染防止法
- ・水質汚濁防止法
- ・オゾン層保護法

- ・有害物質
(カドミウム等)
- ・その他
(納入先等が禁止している物質等)

3. お取引先様の事業活動に関わる環境取組み

(1) 環境関連法令の順守

お願い事項

お取引先様の事業活動における、環境関連法令の順守をお願いします。

(対象お取引先様: 部品・原材料・副資材・設備・工事・清掃・造園・物流)

(2) 環境パフォーマンスの向上

お願い事項

お取引先様の事業活動における、以下の環境パフォーマンス向上の取組みをお願いします。

【環境取り組み項目】

CO₂排出量の低減

VOC排出量の低減

PRTR対象物質排出量の低減

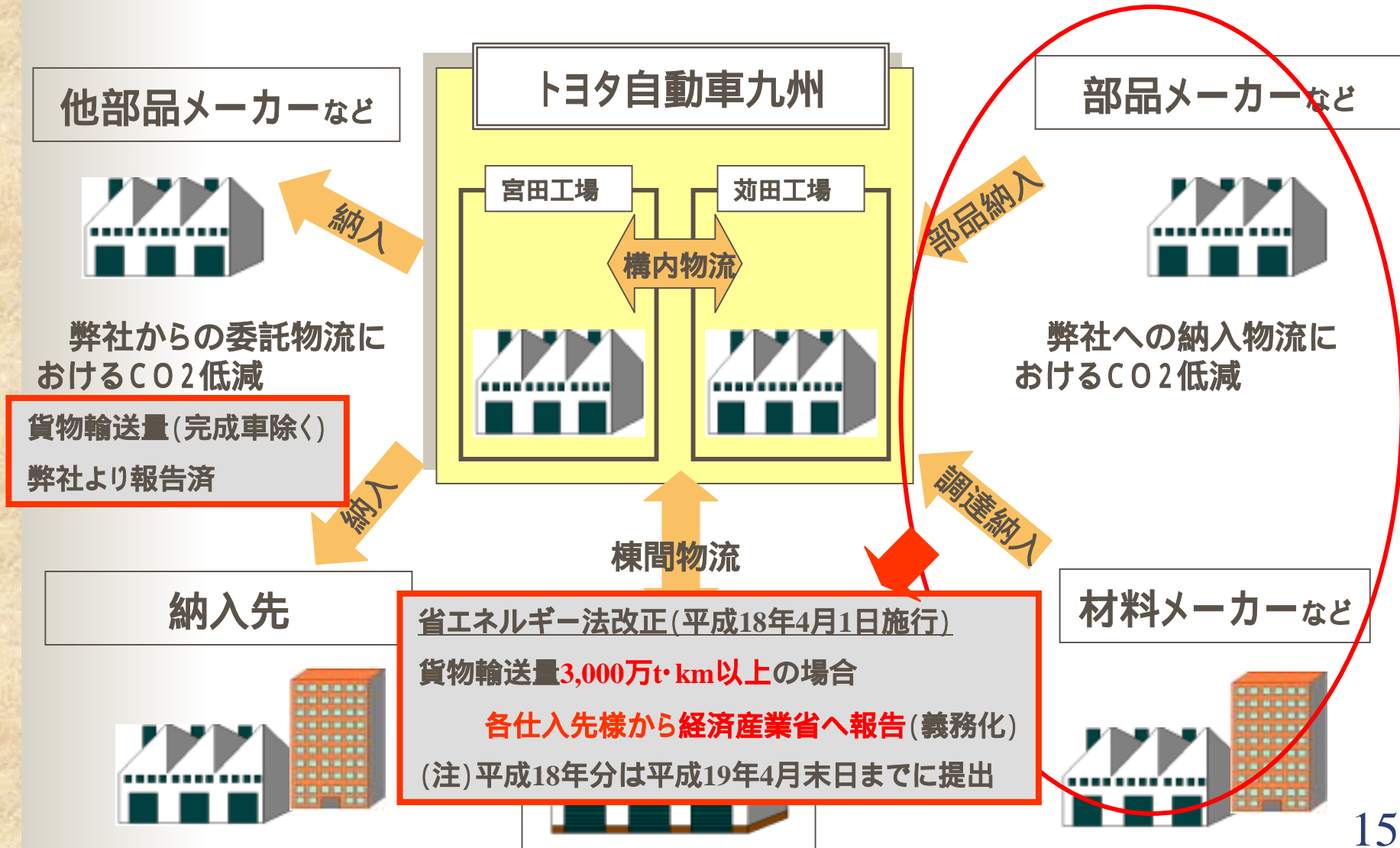
廃棄物発生量の低減

(対象お取引先様: 部品・原材料・副資材)

< 弊社への提出書類および提出時期 >

弊社への資料提出は不要ですが、取組み状況については、適宜確認させていただきます。

4. 物流に関わるCO2排出量、梱包、包装資材の低減



(1) 弊社からの委託物流

お願い事項

完成車、生産部品および補給部品の物流をお願いしているお取引先様は、CO₂排出量の低減および梱包・包装資材の低減における弊社の改善取り組みをご理解いただき、物流パートナーとして弊社と一体になった改善推進についてご協力をお願いいたします。

また、確実に改善を進めていくために、月々の実績および原単位となる指標(燃料使用量、走行距離、燃費など)の把握および、活動推進状況を弊社の依頼に基づきご報告いただきますようお願いいたします。

(2) お取引先様の納入物流

お願い事項

部品、原材料、副資材を納入するお取引先様は、弊社への納入物流におけるCO₂排出量の低減への取り組みをお願いいたします。更に梱包・包装資材においても、弊社の低減活動へのご協力をお願いいたします。

< 弊社への提出書類および提出時期 >

弊社への資料提出は不要です。